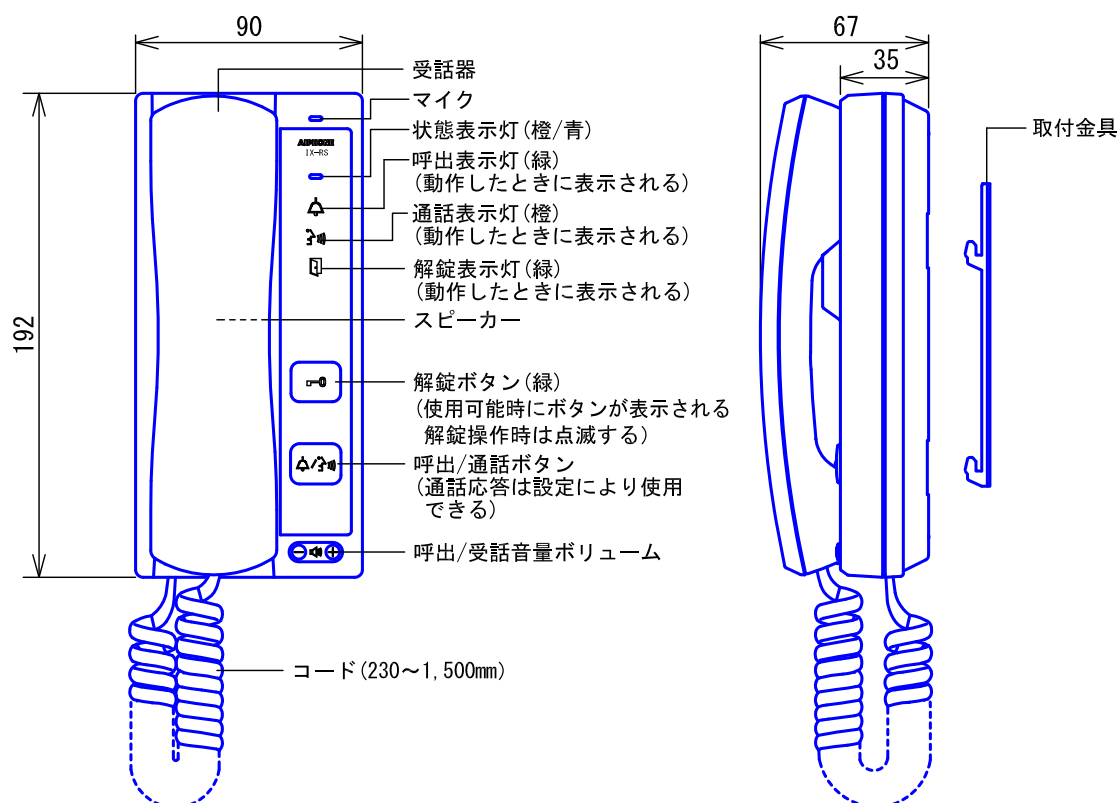
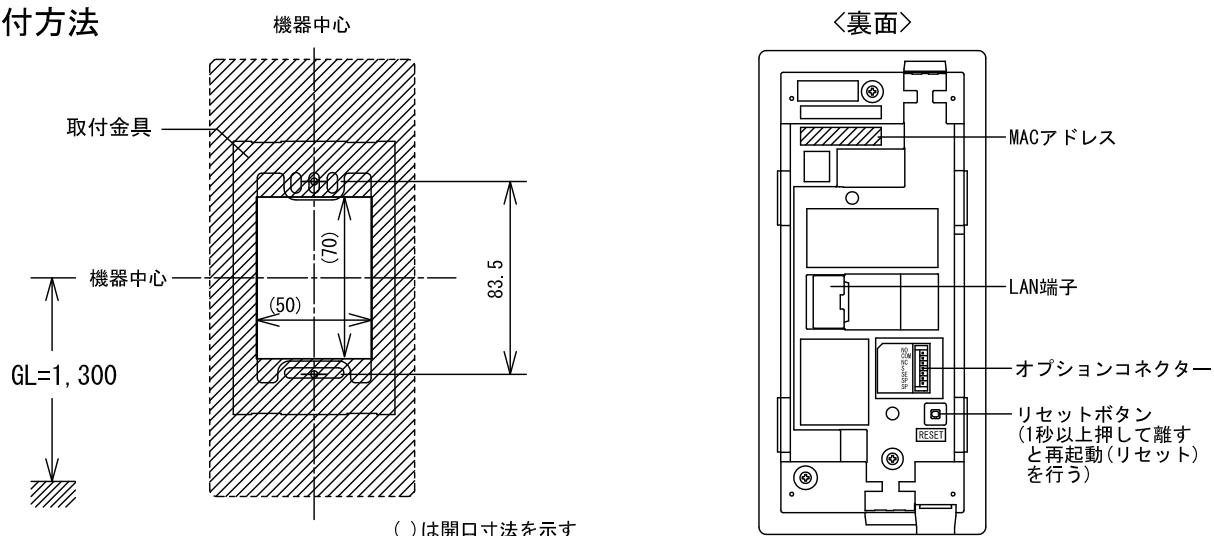


最新のファームウェアの内容で記載しています。

■外観図



●取付方法

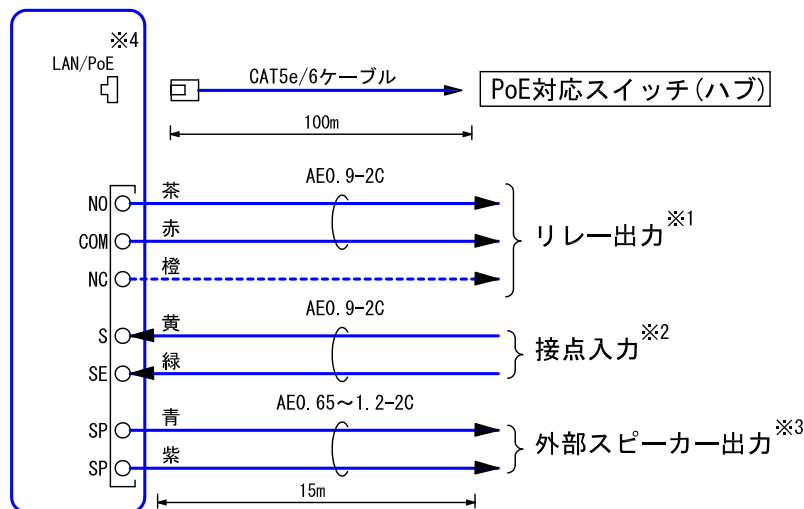


■仕様

電源		PoE (IEEE802.3af Class 0)		暗号化方式		TLS1.2			
消費電流		待受時38mA 最大95mA		パケット配信方式		ユニキャスト			
通話方式		自動交互通話 (受話器同士の通話のみ同時通話)		呼出先登録端末数		20端末×10グループ			
				使用周囲温度		0～40℃			
LAN		イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX) Auto MDI/MDI-X対応		形状		壁取付型			
				適合ボックス		JIS1個用スイッチボックス			
音声コーデック		G.711 (μ-law, A-law)、G.722		材質		難燃性PC+ABS樹脂			
プロトコル		IPv4、IPv6、TCP、UDP、SIP、HTTP、 HTTPS、RTSP、RTP、RTCP、IGMP、MLD、 SMTP、SFTP、DHCP、NTP、DNS		色調		フラネルブラック (N2 近似マンセル値)			
				質量		約520g			
品名	受話器付端末		図名	外観図/仕様		単位	mm	作成	2021年8月24日
品番	IX-RS-B		図番	I58567-1-5	頁	1/5	改訂	3	アイホン株式会社

■ 接続図

受話器付端末
IX-RS-B



※1. リレー出力仕様

出力方式	無電圧メーク接点 (NO) またはブレーク接点 (NC)
接点定格	AC24V, 1A (抵抗負荷) DC24V, 1A (抵抗負荷) 最小過負荷 (AC/DC): 100mV, 0.1mA

※2. 接点入力仕様

入力方式	無電圧メーク接点またはブレーク接点 起動信号のみ検出方式
検出確定時間	200msec~600secの間で設定可能
接点抵抗値	メーク時: 700Ω以下 ブレーク時: 3kΩ以上
端子短絡電流	10mA以下
端子間電圧	DC5.5V以下 (端子間開放時)

※3. 外部スピーカー出力仕様

出力インピーダンス	8Ω
最大出力	2W

※4. IEEE802.3af

■ 制約事項

- 端末を接続するスイッチ (ハブ) は PoE 給電機能付きを使用すること。
- パソコンによるシステム設定が必要。
設定方法は、専用アプリケーション「システム支援ソフト」による設定と WEB ブラウザーで端末にアクセスして設定する WEB 設定の 2 つがあるが、最初に WEB 設定で設定を行うと、システム支援ソフトへデータに移行することができないため、設定データの管理はシステム支援ソフトで行うことを推奨する。
- システム更新をしている間は、機器の操作はできない。
- 通信ネットワークの機能追加などにより、端末のファームウェア更新で対応できず、正しく動作しない場合がある。その場合は、機器を交換する必要がある。

品名	受話器付端末	図名	接続図/制約事項			単位	mm	作成	2023年2月2日
品番	IX-RS-B	図番	158567-2-5	頁	2/5	改訂	4	アイホン株式会社	

■ネットワークに関する制約事項

- インターネット(グローバルIPネットワーク)を介した接続をする場合は、VPNサービスによる接続が必要。
- 無線LANなどの無線通信はセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
- IPv4でDHCPによるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、DHCPサーバーで各端末に固定のIPアドレスを割り振るように設定すること。
- IPv6でステートレス自動設定によるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、RAを送信できる機器のプレフィックスを変更しないようにすること。
- IPv6でDHCPによるIPアドレスの自動割り振りを行う場合は、DHCPサーバーで各端末に固定のIPアドレスを割り振るように設定すること。端末のDUIDは「00030001+MACアドレス」。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
- ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合がある。
- ネットワークの環境などにより音声の途切れや遅延、フレームレート低下など正常に動作しない場合がある。
- 本システムに使用するプロトコルに対応していること。
- 音声、映像のデータサイズは機器1台あたり下記のようになる。
G. 711(μ -law, A-law)、G. 722 : 64kbps×2(通話時)、64kbps×ページング発信端末数(ページング時)
- IPv4の端末とIPv6の端末は同一システム内で混在できない。

品名	受話器付端末	図名	ネットワークに関する制約事項			単位	mm	作成	2018年10月15日
品番	IX-RS-B	図番	I58567-3-5	頁	3/5	改訂	1	アイホン株式会社	

■機能一覧

- 呼出機能
 - ・グループ呼出…特定のグループに属する端末に対して呼出を行う
- 応答機能
 - ・呼出応答…呼出着信時、ページングの受信時に、受話器で応答または、呼出/通話ボタンで応答（設定が必要）を行う
- ページング機能
 - ・ページングの受信
- 接点入力

接点入力に、以下の機能を割り付けることができる

 - ・呼出…グループ呼出
 - ・通話応答…接点入力により、通話への応答をする
 - ・回転灯連動復旧…接点出力により動作させた回転灯を、接点入力により復旧する
 - ・API連携…接点入力により、CGIのコマンドを送信する
- 接点出力

接点出力に、以下の機能を割り付けることができる

 - ・移報出力…呼出發信中/呼出着信中/通話中/ページング着信中/被モニタリング中の中から選択した動作が行われたときに、接点出力をする
 - ・解錠・キー入力連動…解錠ボタンやキー入力により、解錠の指示を受けたときに接点出力をする
 - ・回転灯連動…呼出發信中/通話中の中から選択した動作が行われたときに、回転灯を動作させるための接点を出力する

回転灯の復旧方法は、現場復旧（接点入力による復旧）か終話復旧を選択できる

 - ・オプションリレー連動…IX-MV7-「J」の短縮ボタンから接点出力の指示を受けたときに、接点出力をする
- 音声出力
 - ・通話やページングの受話の音声を外部スピーカーに出力する
- その他
 - ・IP-PBX連携…IP-PBXと連携ができる（詳しくは当社担当までお問い合わせください）
（注：外線に接続されたPBXには接続しないこと）
 - ・電気錠解錠機能…通話時に電気錠を解錠する
 - ・E-mail通知機能…呼出動作などに連動して予め登録した宛先にE-mailを送信する
 - ・スケジュール連動チャイム……予め設定したスケジュールにより、音源データを鳴動する
- 表示灯一覧

表示灯	表示 ※1	内容
状態表示灯	橙点滅	起動中
		機器異常、起動エラー
		通信障害中
		ファームウェアバージョンアップ中
		初期化中
	青点灯	正常動作中
	青点滅	呼出先話中
		呼出着信中
		ページング着信中
		被モニタリング中（設定により点灯しない）
呼出表示灯	緑点滅	呼出發信中
通話表示灯	橙点灯	通話中
解錠表示灯	緑点滅	電気錠解錠中 ※2

※1. 内容により点滅パターンは異なる

※2. 自端末に接続されている電気錠が解錠しているときに点滅

品名	受話器付端末	図名	機能一覧			単位	mm	作成	2021年8月24日
品番	IX-RS-B	図番	158567-4-5	頁	4/5	改訂	2	アイホン株式会社	

■設定について

●WEB設定

パソコンにてWEBブラウザで端末にアクセスして行う設定

システム拡張設定時は、WEB設定は使用できない。

使用するパソコンの動作環境が以下の条件を満たしている必要がある。

ネットワーク	イーサネット(10BASE-T、100BASE-TX)
WEBブラウザ	Microsoft Edge / Internet Explorer 10.0, 11.0(TLS1.2を有効)

●システム支援ソフトによる設定

システム内の全端末の設定を一括で行うアプリケーションソフト

パソコンにインストールして使用する

詳しくは「■システム支援ソフトについて」を参照

■システム支援ソフトについて

●動作環境

OS	Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise、Windows® 7 Ultimate Windows® 8、Windows® 8 pro、Windows® 8 Enterprise Windows® 8.1、Windows® 8.1 pro、Windows® 8.1 Enterprise Windows® 10 Home、Windows® 10 pro、Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education、Windows® 11 Home、Windows® 11 pro、Windows® 11 Enterprise
CPU	1GHz以上の32ビット(x86)プロセッサまたは64ビット(x64)プロセッサ
メモリ	4GB RAM以上
画面解像度	1280x768以上

●機能一覧

- ・一覧表設定……システム内の全ての端末の設定を一覧表で行う
- ・端末個別設定……システム内の端末の設定を端末毎で行う
- ・設定ファイルのダウンロード……端末から設定ファイルを取得する
- ・設定ファイルのアップロード……端末へ設定ファイルをアップロードする
- ・端末検索……ネットワーク上に接続されているIXシステムの端末を検索する
- ・故障端末の交換……故障時など、端末を交換する際にデータの入れ替えをする
- ・設定ファイルの復元……設定ファイルを失くしたときなどに、設定ファイルを復元する
- ・ファームウェアのバージョンアップ……端末のファームウェアをバージョンアップする

●制約事項

- ・システム支援ソフトで設定データを作成したあとに、WEB設定で一部の設定データを変更すると、システム支援ソフトで設定データを読み込めなくなる。

■監視ソフトについて

システム内の全端末のライン監視、故障監視を行うアプリケーションソフト

パソコンにインストールして使用する

●動作環境

OS	Windows® 7 Professional、Windows® 7 Enterprise、Windows® 7 Ultimate Windows® 8、Windows® 8 pro、Windows® 8 Enterprise Windows® 8.1、Windows® 8.1 pro、Windows® 8.1 Enterprise Windows® 10 Home、Windows® 10 pro、Windows® 10 Enterprise Windows® 10 Education、Windows® 11 Home、Windows® 11 pro、Windows® 11 Enterprise
CPU	1GHz以上の32ビット(x86)プロセッサまたは64ビット(x64)プロセッサ
メモリ	4GB RAM以上
画面解像度	1280×768以上

●機能一覧

- ・ライン監視……システム内のIXシステムの端末のネットワークの疎通を確認する
- ・故障監視……システム内のIXシステムの端末の故障状態を確認する
- ・録画録音データの取得……IXシステムの録画録音機能付の端末のmicroSDカード内の録画・録音データを取得する

品名	受話器付端末	図名	設定について/システム支援ソフトについて/監視ソフトについて			単位	mm	作成	2023年2月2日
品番	IX-RS-B	図番	158567-5-5	頁	5/5	改訂	4	アイホン株式会社	